

(機密性 2 完全性 2 可用性 2)

## 令和 6 年度 (第 1 回)JCHO湯布院病院 地域協議会議事録

開催日時 令和 6 年 11 月 18 日(月) 18時 00 分～19 時 00 分(閉会)  
開催会場 JCHO湯布院病院 2階 第1・2会議室  
出席者 外部委員 8 名  
岩男病院 院長 岩男裕二郎 様  
大分県中部保健所 副所長 森本卓哉 様 (中部保健所長の代理出席)  
由布市健康増進課長 吉野眞由美 様  
由布市高齢者支援課長 田代由理 様  
日野病院 院長 日野修一郎 様  
歯科吉村医院 名誉院長 吉村幸治 様  
民生委員・児童委員協議会会長 衛藤哲雄 様  
自治区会長 溝口泰章 様

院内委員 4名  
院長 針秀太  
看護部長 奥野美穂  
事務長 國分克典  
地域医療連携室長 倉橋久美

欠席者 外部委員 0 名

配布資料 議事次第・概況書・令和5年度活動実績

冒頭、病院より地域協議会について委員名簿、議事録(匿名化)をホームページで掲載する旨の説明がなされ、了承を得た。

### 1. 院長挨拶

JCHO湯布院病院の院長に就任いたしまして 1 年半が経ちました。やりたい事、やらなければならない事が多くあり、あっという間に過ぎました。湯布院病院全体をみわたすと色々な整備や体制は、よい方向に進んでいるのではないかと実感しております。まずは地域住民、入院患者のために市民公開講座を昨年 12 月から始め、月 2 回行っております。また、当院の売りである壮大な温泉プールを再開して 9 月から一般の方にも利用いただいております。

診療面では、整形外科は従来通り医師 4 人体制を継続することができ、やる気のあるローテーターの先生方のおかげで急患当番や夜間のコール体制も整える事が出来ました。今後、更に町内・周辺地域の先生方や住民の方々に積極的に疎通していただければ幸いです。また、内科の方ですが、去年赴任した専門医師による循環器診療の常態化、今年度赴任した医師による消化器疾患、あるいは脳神経外科の対応強化も可能になりました。更に、玖珠・庄内地区との内科・整形外科診療の連携も始めております。

検査面では、上下部消化管内視鏡を細径化、一新しまして冠動脈造影 CT 装置の再導入を行い、更に検査スタッフの増員など行いました。その結果、患者さんの満足度は上昇し、整形外科の手術症

(機密性 2 完全性 2 可用性 2)

例に対するバックアップも向上したと思います。

リハビリでは、今年度より理学療法士の増員が可能となりまして、スタッフ個人の負担軽減とリハビリの充実が並行して出来ているのではないかと考えております。

最後に個人的な事を少し述べさせて頂くと、院長として出席する病院内外の会議が予想以上に多く、そのため準備を含めるとかなり時間を取られ、患者さんと接する診療時間が短くなっています。医師としてそれで良いのかと悩みながら日々を過ごしております。今年度は院長に就任しまして 2 周目ですのでもう少し上手く院長の仕事と整形の仕事を両立できればと考えております。

## 2. 委員紹介

委員名簿のとおり委員紹介

3. 議題1 「湯布院病院の現況について」 ※配布資料「湯布院病院概況書」  
議題2 「令和 6 年度の活動実績について」 ※配布資料「令和 6 年(9 月迄)の活動実績」  
(病院より)

・資料に基づき委員へ報告。

## 4. 委員からのご意見

(外部委員より)

・外来者のプール利用についてどのような患者を紹介したらよいのか。また、プールの利用が整形外科的なものなのかお教え願いたい(委員)

→保険診療ではない。プール利用料として 550 円をいただいている。指導する担当のスタッフがお  
り、一般運動療法みたいなもので、整形・内科疾患に限りません(病院)

→入院患者を紹介させていただくのは難しいようですね(委員)

→一般の方を対象に利用いただいています(病院)

→健康づくりのためということですね(委員)

→活動実績の報告数がプール利用者数ですか(委員)

→活動実績の報告数は入院患者が利用した数です(当院)

→一般の方の利用状況をお教え願いたい(委員)

→9 月より開催し、延べで 104 名です。利用者ですが、10 月の中旬までは 1 日 5 名程度でしたが、  
後半から 10 名に増えています(病院)

→1 日のキャパとして何人まで利用できるのか(委員)

→日にちとか回数を増やせるのではないかと担当者と検討します(病院)

・眼科の医師はいなくなったのですか(委員)

→非常勤医師が 2 名います。眼科の手術は、1 週間に 6 件、一月に 12 件の件数です(病院)

→2 年前の会議で、何故、湯布院病院では一泊入院をしないとイケないのかと意見が出たが、  
医師次第や病院方針なので仕方がないことなのでしょう(委員)

・患者数等の状況で、手術件数・救急搬送外来の件数も増えておられますが、他の病院でも同様ですがコロナ後に補助金が無くなったり、また、患者がなかなか戻って来ないと言うのは聞いています。今年度は収支が少しご苦労されているのではないのか、何かお手伝い出来ること、困っていることがあれ

(機密性 2 完全性 2 可用性 2)

ばお聞かせ下さい。

→入院患者数を増やすしかないのかと考えております(病院)

→補助金が無くなったことが大きいですかね(委員)

→補助金が無くなったこと、人件費のベースアップ、診療報酬改定です(病院)

→診療報酬は上がるのに給与ばかり上がっている(委員)

→上がった分は職員に戻さないといけない。それは病院として収益に直結するものではない(病院)

→訪問診療を含めタスクシェアといった形で皆で見えていくようなトラベルナースはおられますか(委員)

→以前いましたが今はいません(病院)

→診療看護師(NP)はいませんが、特定行為を終了したものが2名、これから受けて終了予定者が2名、そのうち1名が訪問看護の看護師なので地域の皆さんにこれからも活躍出来るのではないかと  
いう状況です(病院)

→令和2年・令和3年度患者数が174人で病床利用率87%ぐらいあった。令和4年度、当院は6  
回程クラスターになり大きく診療制限をしたものですから146人と大きく患者数が落ち込んだ。

令和5年度161.3人、令和6年度160.8人ということですが、令和5年度はクラスターの病床確保  
の補助金が7千万近くあり、その分収支の赤字が少なくなったが、今年度それも無くなり患者数が昨  
年度と同等でその分赤字が増えていった。患者数を増やすしかないと思っています。

県が補助金を出して頂ければ有難いと思っておりますがそれは難しいことなのでしょう(病院)

・緩和ケア病棟はもうなくなったのですか。もう返還されていますよね。あまり需要的にはそんなになっ  
たということですかね(委員)

→積極的にされていた医師が不在となった。専門医を配置しなければならない(病院)

・湯布院病院には時間外の受入、救急車の受入、救急医療の受入をして頂き助かっています(委員)

→利用してください(病院)

・情和園・温水園と協力医療機関協定を締結されているが良いことがあるのか(委員)

→特にはありません。今年度の診療報酬改定で地域包括ケア病棟を持っている病院はそういった介  
護施設と協力することと要件にありますが、相手側から協力要請がありましたので締結しました(病  
院)

→地域包括ケア病棟の稼働率はいいのですか(委員)

→今は90%です(病院)

・こちらの整形外科にお世話になっている。我慢できず関節の痛みで5月に受診させていただいたの  
ですが、11時前に直接来院、診察は12時を過ぎていました。貴院は再来の方は予約制になっているが、  
初診や急患で直接来院する方は症状に合わせて診ていただくのでしょうか(委員)

→症状に合わせてではなく、予約の患者の間に診ている。症状が重い・軽いは関係ありません。大量出  
血とかであれば別です。すぐお待ちになられたのですか(病院)

→1時間以上ですかね。通常、30分は仕方ないのかと思います。予約状況等で違うと思いますが  
待ち時間があまり長くない状況にしていただければと思います。(委員)

→当院としてもどうか改善したいと思います。貴重なご意見ありがとうございます。待たせる場合は職  
員より笑顔で声掛けをするよう対応いたします(病院)

(機密性 2 完全性 2 可用性 2)

・温泉プールに関してですが、市の健康センターに病院としてこういうことを行いますと連絡等は行って開設されるのですか。それとも独自で行ったのでしょうか(委員)

→開設は独自で行っています(病院)

→健康温泉館はまだ知らないということですかね(委員)

→それは分かり兼ねますが、目的が違うと思います(病院)

→料金の競合をするようなところが出てくれば、どちらかが損したり、得したりすることが何か起きそうな気がします、事前に調整等の手を尽くすことも必要じゃないかと思いました(委員)

→今後は健康温泉館とは調整していきます。ありがとうございます(病院)

・先生方の健康、働き方、タスクシェアをしながら割とやっていかれていると思いますが、だんだんそういった病院、民間を含めて解除しているような印象を受けているのですが、先生方、特に院長先生に負担がかかっているのか、そういうことがあればお聞かせ下さい(委員)

→特に年休は年間に決まった日数を取得しないといけないため、先生方に消化して頂くために普段よりお休みを取っていただいています。当院はA水準のため、月80時間以上の超過勤務は発生していません(病院)

→当直帯の看護師の配置には苦慮している。夜間は病棟看護師2名体制、当直帯に患者を診ないわけではないが、看護師を呼び出して対応することもある。貴院は当直看護師を配置されている。法律をどうにかして欲しいものだ(委員)

・地域連携室の方に大変お世話になっております。お子さんの療育の関係で心療内科の方、先生には融通を利かせて頂いたり、最近では精神病の患者さんのことについて、連携を取らせて頂いております。温泉プールが解放されたということで非常に嬉しく思っておりますが、貴院は専用のスタッフの方がいて治療をされているので料金については貴院がお高いかと思います、当方は温泉プールを開放しているだけなので、専門スタッフの方がいて指導されると凄く有難いと思っております。また、その時は受け入れて頂ければと思います(委員)

・高齢者支援課と貴院のでは、健康応援団の派遣等で大変お世話になっております。また、お茶の間サロン等でもスタッフの方がみえて市民の方によく指導していただいております。先程、お話しがありました。今週の金曜日に地域ケア会議がありまして、四半期ごとに大変色々会議も多く通常勤務の中大変かと思いますが、理学療法士の方をはじめ皆さんスタッフの方にお世話になります。今後ともよろしくお願いたします(委員)

・糖尿病内科の標榜があるが専門医がおられるのか(委員)

→専門医はいないが、大分大学から週1回月曜日に非常勤医師にきていただいています(病院)

(病院より)

本協議会は年間2回の開催を予定しており、次年度第2回目は令和7年3月に開催予定。

以上